

福島市保健所 感染症だより 12月号

12月1日は「世界エイズデー」

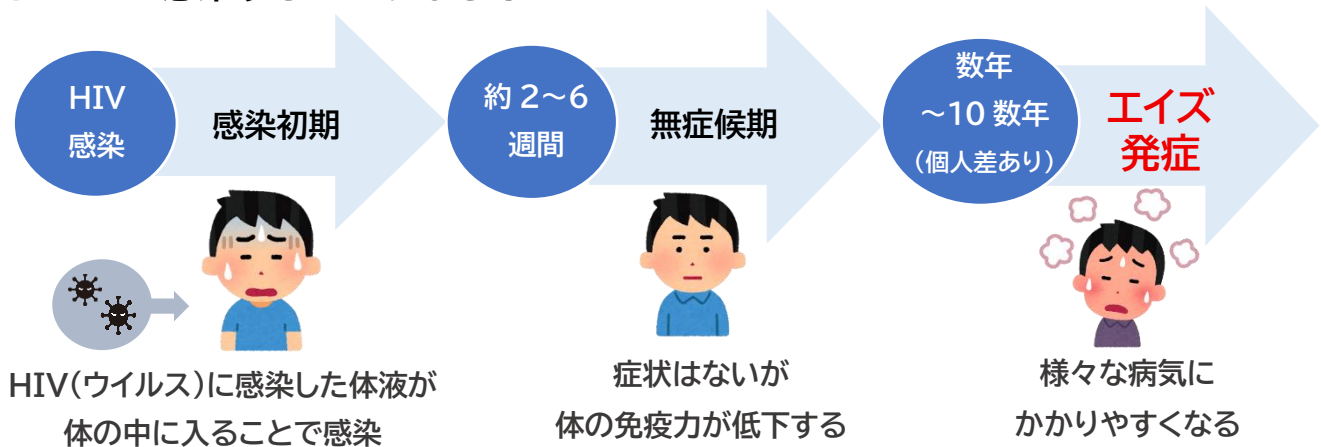
令和7年度「世界エイズデー」キャンペーンテーマ

「**U=U**[※] 検出されない＝性感染しない」

※「**U**ndetectable(検出限界値未満)＝**U**ntransmittable(HIV感染しない)」

エイズは **HIV(ウイルス)**に感染することで、体の**免疫力が低下**し、様々な感染症やがんを発症する**性感染症**です。感染しても、治療により血液中のウイルス量が抑えられている(検査をしても見つからない程度)状態が6か月以上続いているHIV陽性者からは、性行為によってHIVが感染することはありません。

● HIVに感染するとどうなる？



● 予防～セーファーセックス(Safer Sex)[※]を心がける～

- 1.コンドームを正しく使用しましょう。
- 2.精液・膣分泌液・血液等に直接触れないようにしましょう。

◎HIVの感染力は弱く、飛沫感染はしません。

また、学校や職場等の日常生活(トイレの共有、プール等)で感染することはありません。

※セーファーセックス(Safer Sex):性感染症に感染したり、感染させたりする可能性をできるだけ少なくしたセックスのこと

● 検査 早期発見・早期治療でエイズ発症を防げます！

症状がある方

<医療機関>

- ・男性は泌尿器科、女性は産婦人科で検査が可能
- ・陽性の場合、そのまま治療を開始できる
- ・他の性感染症も検査できる



症状がない方

<保健所>

- ・全国の保健所で、検査が可能

梅毒も同時に検査できます

<福島市保健所 HIV 検査>

日時:毎週木曜日午前

(第5木曜日・祝日・年末年始を除く)

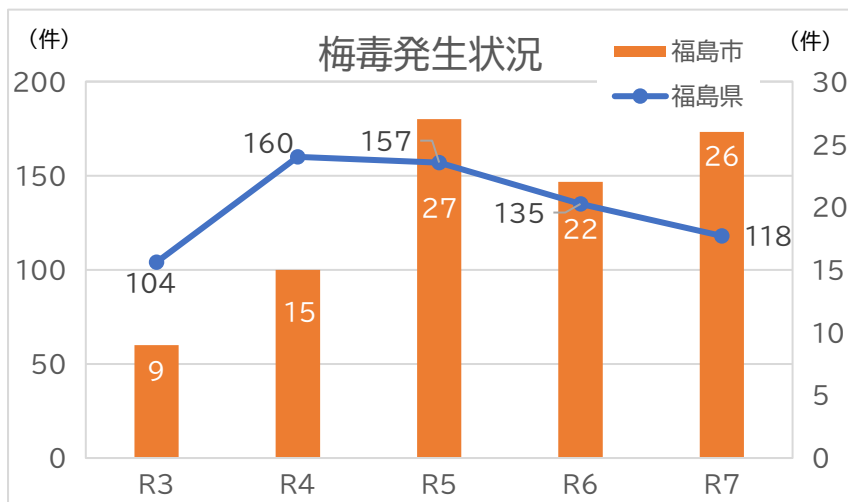
予約:オンラインまたは電話 **要予約**

匿名・無料で検査ができます！



詳しくはこちら

梅毒の報告数が多い状況が続いています



福島市では、R7年第45週(11/3～11/9)時点で 26 件の報告があり、過去最多だった R5年に迫る勢いです。

初期の症状は軽度で痛みがなく、自然に治まるので、気づかないままパートナーへ感染させてしまいます。妊婦が感染すると、お腹の赤ちゃんにも感染し、骨の異常や目の炎症、難聴等の症状がでることがあります。早く見つけ、適切に治療することが大切です。

● 症状

梅毒感染

性的接触等で粘膜や小さな傷から体の中に入り感染

第 1 期

感染部位にしこり、股の付け根のリンパ節が腫れる

第 2 期

手のひらや全身に赤い発疹が出る

第 3 期

皮膚や筋肉、骨等にゴムのような腫瘍ができる

● 予防

性行為の際は、コンドームを正しく使用しましょう。キスでも感染することがあります。

皮膚や粘膜に気になる症状がある場合は性的接触を控え、早めに医療機関を受診しましょう！

梅毒に感染していると、HIVにも感染するリスクが高くなります。



● 検査

早期に発見し、きちんと治療を受ければ治ります。しかし、完治してもまた感染する可能性があります。心配なことがあったら、早めに検査を受けましょう！

その他の性感染症については、福島市ホームページをご覧ください



【福島市】性感染症

年末年始の海外旅行を安全に楽しむために！

海外には、日本に存在しない感染症や日本より高い頻度で発生している感染症があります。

楽しい旅行にするために、出発前に感染症に関する正しい知識と予防方法を身につけましょう。



【厚生労働省 FORTH】
海外へ渡航される皆さまへ！



発行日：令和7年11月12日 発行：福島市保健所 感染症・疾病対策課

住所：〒960-8002 福島県福島市森合町10-1

電話番号：感染症対策係 024-572-3152